

1. 自己紹介

私は、「天城町農業センター」で研修中の三寶滉平(みたかこうへい) 34 歳です。出身は徳之島町。大阪の大学を卒業し、通信関係の会社で働いていたところ、母親から、先に就農していた弟と二人で農業を継いでほしいと言われたことから、昨年リターンしました。



研修中の三寶さん

2. 研修に参加した理由

高校を卒業するまでは、母方の実家のジャガイモ収穫などを手伝っていたので、いつでも就農できると思っていました。しかし、この農業センターで研修を受けた弟から、「研修を受けて基礎知識や技術をしっかり学んでから就農した方が良い。」とアドバイスをされたので、研修を受けることにしました。研修期間は、昨年9月から今年8月までの1年間。今後は、農業で飯を食べていくとの強い信念で研修に臨んでいます。

3. 研修内容

研修作物は、農業センターが指定している、収益性の高いメロンとパッションフルーツのほか、他の研修生と相談してマンゴーやカボチャなども選択しました。研修では、農業の基礎や施設園芸の知識のほか、実習形式で圃場準備から収穫・出荷まで、多岐にわたる施設園芸の管理技術を学んでいます。メロンとパッションフルーツに関しては、まだまだ自分は技術不足だと思っているので、研修終了後も2年間は農業センター内のハウスを借りて、そこで指導を受けながら技術を磨いていくつもりです。



パッションフルーツ栽培の研修

4. 将来のビジョン

弟と協力し合い、5年後には法人化できるよう努力します。また、地域の行事等には積極的に参加し、地域コミュニティの維持にも貢献できるよう頑張ります。

5. これから就農を目指す方へのメッセージ

農業で食べていくという強い信念と自覚があればやっていけると思います。一步を踏み出すには勇気が必要ですが、行政などに相談すれば、安心して踏み出せると思うので、皆さんもチャレンジしてください。

研修先：天城町農業センター 担当者 坂田 一隆

所在地及び連絡先 大島郡天城町瀬滝 1405-1 電話：0997-85-2214

e-mail nousei03@yui-amagi.com